

【若手研究奨励賞候補：はい/いいえ】（該当する方を残して下さい）

DIA2022 動的画像処理実利用化ワークショップ（講演題目をお書き下さい）

○平成太郎 †, ウィリアム・テイラー ‡

○ Taro HEISEI † and William TAYLOR ‡

†：画像科学技術大学理工学部, taro@image.eng.u-pc.ac.jp

‡：Soho Corporation, taylor@soho.com

＜要約＞これは、【提出物 1】申込み用講演概要原稿（およそ 2 ページ）の様式です。

＜キーワード＞○○○, ○○○, ○○○, ○○○, ○○○（キーワードを 3～5 語お書き下さい）

1 若手研究奨励賞について

2022 年 3 月 3 日時点で 35 歳以下の発表者は、若手研究奨励賞の候補となります。候補者は、タイトル上にある選択肢の「はい」を残してください（いいえを削除してください）。そうでない方は、「いいえ」を残してください（「はい」を削除してください）。

2 講演申込み手順

2.1 OpenConf で ID 番号の取得

DIA2022 のホームページ (<http://www.tc-iaip.org/dia/2022/>) にある「講演申込」から、次の URL 先 (<https://www.tc-iaip.org/dia/2022/openconf/>) より OpenConf へアクセスし、「サブミッションの作成」で必要事項を入力して ID 番号を発行してください。

2.2 申込み用講演概要原稿の作成

【提出物 1】申込み用講演概要原稿は、A4 用紙 **2 ページ程度**で発表内容を分かりやすく、発表内容が十分理解できるように記述して下さい。図、グラフ等を用いても結構です。

2.3 申込み用講演概要原稿のアップロード

OpenConf へアクセスし、発行した ID 番号と自分で設定したパスワードを使用して「ファイルのアップロード」より【提出物 1】申込み用講演概要原稿をアップロードして下さい。アップロードするファイルは PDF 形式で、**5MB 以下**として下さい。

提出期限は、2021 年 12 月 3 日（金）です！

2.4 講演形式

講演形式（インタラクティブ／オーラルセッション）についてはプログラム委員会で決定します。ご希望に添えない場合もございます。予めご了承下さい。1 月中旬までにご連絡いたします。

3 原稿の構成と体裁

3.1 用紙の設定

用紙は A4、余白は上 30mm、下 30mm、左 20mm、右 20mm です。

3.2 原稿の構成

原稿は、表題欄、著者欄、要約欄、本文欄、参考文献欄などから構成されています。

3.3 表題欄の体裁

表題欄は上から 30mm、1 段組でセンタリングとします。文字は 14 ポイント、改行は 21 ポイント、書体はゴシック体の太文字を使用してください。副題は、“-”（ハイフン）ではさむなど、適宜処理してください。

3.4 著者欄の体裁

著者欄は上から 50mm、1 段組でセンタリング。最初に著者名（+連名者）、次の行に所属をお書きください。文字は 12 ポイント、改行は 18 ポイント。表題欄との間隔は 10mm 程度にしてください。

3.5 要約欄の体裁

要約欄は 1 段組で均等配置とします。文字は 10 ポイント、改行は 15 ポイントです。先頭は全角 1 文字程度

下げてください。著者欄との間隔が 10mm 程度となるように調整してください。

表 1 原稿の長さ

(1) 申込み用講演概要原稿	2 ページ (カラー可)
----------------	--------------

3.6 本文の体裁

本文は 2 段組で均等配置とします。章タイトルは字下げせず, 1. 2. 3. …とし, 文字は 12 ポイントとして下さい。節は 2.1, 2.2, 2.3…とし, 段落開始時には 1 字下げてください。文字の大きさは 10 ポイント, 改行幅は 15 ポイントです。文字数は全角 23 文字/行/カラムです。2 頁以降は 48 行/カラムです。

3.7 図・表, 写真の体裁

鮮明なものをご用意ください。また, 図・表内の文字は小さくなりすぎないように注意してください。



図 1 阿波踊り

漢字の場合は 8 ポイントが限界です。

4 お問い合わせ先

何か問題が生じた場合には, OpenConf の「お問い合わせ」からか, 以下の事務局にご相談下さい。

アドコム・メディア (株) 内
画像応用技術専門委員会事務局 「DIA2022」係
〒169-0073 新宿区百人町 2-21-27
TEL : 03-3367-0571
e-mail: iaip@adcom-media.co.jp

参考文献

- [1] 寺田賢治: “動的画像処理”, 動的画像処理実利用化ワークショップ 2018 講演論文集, Vol.1, No23, pp.456-789 (2018)
- [2] 寺田賢治: “密集する不定形状な泡の計数”, 外観検査アルゴリズムコンテスト, Vol.9, No.8, pp.765-4321 (2015)